

令和3年度業務実績に関する暫定評価（案）の概要

1 業務実績（税込）

（単位：百万円）

区 分	R2 年度（実績） A	R3 年度（見込） B	B - A
経常収益	48,016	50,078	2,062
医業収益	38,077	40,244	2,167
経常費用	47,310	49,591	2,281
医業費用	46,315	48,562	2,247
経常収支	706	487	▲219
経常収支比率	101.5%	101.0%	▲0.5
当期純損益	540	317	▲223

2 機構の業務実績・自己評価

（1）機構自己評価（機構が令和3年度行動計画として設定した全119項目に対する評価※R3上半期時点実績）

区 分	R2 暫定	R2 本	R3 暫定	備 考
S：計画に対し十分に取り組み、 顕著な成果が得られている	9	10	8	【5】チーム医療の推進、【6】院内感染防止対策等の実施 【15】感染症医療、【19】遺伝子診療 【23】移行期医療、【53】小児がん 【77】研究支援体制の充実、【104】給与制度の見直し
A：計画に対し十分に取り組み、 成果が得られている	81	84	89	
B：計画に対し 十分に取り組んでいる	22	23	18	【10・11】紹介率・逆紹介率（心、子） 【17】リハビリテーション（心） 【25・40・50】入院患者数・外来患者数（3病院） 【36】手術件数（総）、【39・49・60】病床稼働率（3病院） 【51】心臓カテーテル治療（子）、【65】海外研修 【67】ラーニングセンター（子）、【68】海外視察 【70】実習等の受入れ、【88】拡大がんセンターボード 【94】学会等への参加、【96】公開講座数、
C：計画に対する取り組みは 十分ではない	0	0	0	
未評価（データ集計中、新型コロナ 影響による開催中止等）	7	0	4	【8】患者満足度調査、【55】メディカルコントロール協議会（子） 【97】県民向けイベントの開催、【108】業務改善運動推進制度
評価対象外	—	2	—	
計	119	119	119	

（2）令和3年度数値目標の達成状況（機構が中期計画・令和3年度計画において指標設定）

区 分	R2 暫定	R2 本	R3 暫定	備 考
目標達成見込	11	13	13	
目標未達成見込	12	13	11	【10・11】紹介率・逆紹介率（心、子） 【25・40・50】入院患者数・外来患者数（3病院） 【36】手術件数（総）、【39・49・60】病床稼働率（3病院） 【51】心臓カテーテル治療（子）、【96】公開講座数
未評価（データ集計中）	2	0	2	【8】患者満足度調査、【108】業務改善運動推進制度
計	26	26	26	

3 県評価（全 119 項目のうち、県が数値目標項目など 69 項目を「重点項目」として設定）

区分	R2 暫定	R2 本	R3 暫定	備考
☆：良好で特に着目する状況	8	10	8	内訳は「4 項目別業務実績評価抜粋」に記載
○：良好な状況	52	53	54	
△：より一層の取組を期待	5	5	5	内訳は「4 項目別業務実績評価抜粋」に記載
▼：取組改善を強く要望	0	0	0	
未評価	2	0	2	【8】患者満足度調査、【108】業務改善運動推進制度
計	67	68	69	

4 項目別業務実績評価抜粋（県評価のうち☆及び△の項目を抽出）

No.	内容	県評価	
		県評価	機構評価
5	チーム医療の推進	☆	<ul style="list-style-type: none"> 総合病院の院内感染対策チームによる、新型コロナウイルス患者の受入れ対応により県内医療提供体制の確保に貢献 各病院における院内感染対策の徹底
		S	
6	医療安全対策の充実	☆	<ul style="list-style-type: none"> 各病院における院内感染対策の徹底
		S	
15	感染症医療	☆	<p>【新型コロナウイルス感染症への対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> 専用病床の確保及び患者受入れにより、県内医療提供体制の確保に貢献 (総合 27 床、こころ 4 床、こども 10 床) ※R3.9 月末時点 <p>【結核への対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> 総合病院においては県内最大規模の結核病床（50 床）を維持し、県全体の結核対策に貢献
		S	
19	遺伝子診療（総合）	☆	<ul style="list-style-type: none"> 遺伝診療科受診者数の増加 (R2.9 月末 83 人→R3.9 月末 136 人) これまでの遺伝子解析・診断を活用した相談支援の充実による顕著な効果
		S	
23	移行期医療（こども）	☆	<ul style="list-style-type: none"> 移行期医療支援センターにおける移行期医療支援体制の拡充に向けた取組 患者の成人期医療への移行や自立支援の推進における中心的役割を期待
		S	
53	小児がん拠点病院としての取組（こども）	☆	<ul style="list-style-type: none"> 小児がんに対する集学的治療の実施 北 5 病棟内の個室 4 室及び廊下も含めた範囲のクリーン度アップや学習スペースの整備による療養環境の向上
		S	
77	リサーチサポートセンターにおける研究	☆	<ul style="list-style-type: none"> リサーチサポートセンターにおける研究の実施による、社会健康医学研究推進への貢献 NTT コミュニケーション科学基礎研究所と共同研究に関する協定締結による難聴支援への更なる期待
		S	

No.	内 容	県評価	県評価						
		機構評価							
104	給与制度の見直し	☆	<ul style="list-style-type: none"> ・役職による職責に応じて職務の級が適用されるよう、給与制度を見直し ・職員の意欲向上につながることを期待 						
		S							
17	リハビリテーションの充実（こころ）	△	<ul style="list-style-type: none"> ・リハビリテーション件数は減少傾向 (H30 11,517件→R元 8,945件→R2 8,080件→R3.9末 3,355件) ・新型コロナウイルス感染対策として、動画配信やリモートによるデイケアプログラムの実施 ・デイケアの新規利用者増加に向けた取組を注視 						
		B							
39 49 60	病床稼働率 (総合・こころ・こども)	△	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの影響により、各病院の上半期時点の病床稼働率は中期目標で示した目標値未達成であるため、今後の取組を注視 <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>総 合</td> <td>目標値 90%→実績 88.1%</td> </tr> <tr> <td>こころ</td> <td>目標値 85%→実績 84.7%</td> </tr> <tr> <td>こども</td> <td>目標値 75%→実績 74.4%</td> </tr> </table>	総 合	目標値 90%→実績 88.1%	こころ	目標値 85%→実績 84.7%	こども	目標値 75%→実績 74.4%
		総 合		目標値 90%→実績 88.1%					
こころ	目標値 85%→実績 84.7%								
こども	目標値 75%→実績 74.4%								
B									
67	ラーニングセンターの活用（こども）	△	<ul style="list-style-type: none"> ・病棟再編の検討等の影響により、使用を一時休止 ・院内研修のセンター集約による研修環境の改善について、引き続き検討を要望 						
		B							